



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年7月31日

上場会社名 株式会社セリア 上場取引所 東
 コード番号 2782 URL <http://www.seria-group.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 映治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小林 正典 TEL (0584) 89-8858
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	43,781	4.5	3,962	△2.2	3,982	△1.9	2,672	△1.8
2019年3月期第1四半期	41,903	7.5	4,050	△2.6	4,060	△2.3	2,721	△3.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	35.24	—
2019年3月期第1四半期	35.88	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	90,013	67,531	75.0	890.45
2019年3月期	91,697	67,136	73.2	885.23

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 67,531百万円 2019年3月期 67,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	89,100	6.9	8,100	2.5	8,100	2.4	5,400	1.4	71.20
通期	183,000	7.3	17,200	2.4	17,250	2.3	11,700	1.6	154.27

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、[添付資料] P. 6 「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	75,840,000株	2019年3月期	75,840,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	314株	2019年3月期	314株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	75,839,686株	2019年3月期1Q	75,839,758株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
3. 補足情報	7
(1) 仕入及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間のわが国経済は、輸出・生産面に海外経済減速の影響がみられ、国内需要においても、設備投資に弱めの動きが見られるなど、足踏み感が強まりました。先行きについては、外需の下げ止まりと内需の持ち直しにより、回復軌道に復帰することが期待されますが、通商問題、中東情勢等地政学リスク、新興国・資源国経済の動向、英国のEU離脱交渉の展開など海外経済の不確実性は一層高まっており、予断を許さない状況が続くものと考えられます。

小売業界におきましては、雇用・所得環境の改善が続くも、個人消費が緩やかに増加していくことが期待されますが、業界の垣根を超えた競争はし烈さを増している一方、食料品価格の上昇を受けて消費者マインドが悪化していると思われるなか、2019年10月に予定される消費税引き上げの影響が加われば、小売業界を取り巻く環境は一層厳しさを増す可能性があります。

このような状況のなか当社は、「ゼロサム時代を確実に勝ち残る」をテーマとして、①顧客層拡大を狙いとした商品開発とデータに基づいた商品ポートフォリオ管理の強化、②複数出店案件が見込める企業との関係強化および未出店地域の重点開拓、③システムを活用した店舗作業全般の効率化追求に取り組んでおります。

また、4月に東海北陸地方の物流拠点を愛知県小牧市から愛知県東海市に移設したことに加え、作業負担の軽減を狙いとした物流平準化コントロールを開始するなど、物流改善を推進しております。

出退店につきましては、採算性を精査しつつ前向きに進めた結果、当第1四半期累計期間において、出店が直営店30店舗、退店が直営店14店舗、F C店2店舗とほぼ計画どおりに進捗し、当四半期末の店舗数は、直営店1,559店、F C店47店の合計1,606店となりました。

直営既存店売上高につきましては、来店客数、お買い上げ点数ともに前年を下回ったことにより、前年同期比97.8%となり、見込みを下回る進捗となりました。

主要経営指標につきましては、売上原価率は、直営店売上比率が上昇したことなどにより56.8%と前年同期比0.1ポイント低下しました。一方、販売費及び一般管理費については、既存店売上高が前年を下回ったことなどにより、売上高に対する比率が0.7ポイント上昇したため、当第1四半期累計期間の売上高営業利益率は9.1%（前年同期9.7%）となりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は437億81百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は39億62百万円（前年同期比2.2%減）、経常利益は39億82百万円（前年同期比1.9%減）、四半期純利益は26億72百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前期末比16億83百万円減少し、900億13百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が減少したことなどにより23億25百万円減少しました。固定資産は、新規出店や既存店のリニューアルに伴い有形固定資産が増加したことなどにより6億42百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前期末比20億78百万円減少し、224億82百万円となりました。流動負債は、未払法人税等が減少したことなどにより22億2百万円減少しました。固定負債は、資産除去債務が増加したことなどにより1億23百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前期末比3億95百万円増加し、675億31百万円となり、自己資本比率は前期末から1.8ポイント上昇し75.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は概ね当初計画どおりに推移しており、2019年5月10日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,080	34,221
売掛金	274	282
有価証券	2,990	2,989
商品及び製品	15,585	16,540
前払費用	789	790
預け金	5,273	4,834
その他	33	42
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	62,023	59,698
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	13,331	13,767
その他(純額)	3,606	3,710
有形固定資産合計	16,937	17,478
無形固定資産	89	86
投資その他の資産		
敷金及び保証金	10,457	10,564
その他	2,345	2,343
貸倒引当金	△157	△156
投資その他の資産合計	12,645	12,750
固定資産合計	29,673	30,315
資産合計	91,697	90,013
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,918	8,361
未払費用	3,069	3,752
未払法人税等	3,115	1,452
賞与引当金	668	312
資産除去債務	32	39
その他	3,346	3,030
流動負債合計	19,151	16,949
固定負債		
退職給付引当金	316	321
役員退職慰労引当金	264	273
資産除去債務	3,229	3,328
その他	1,598	1,609
固定負債合計	5,409	5,533
負債合計	24,561	22,482

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,278	1,278
資本剰余金	1,419	1,419
利益剰余金	64,450	64,848
自己株式	△0	△0
株主資本合計	67,147	67,545
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11	△14
評価・換算差額等合計	△11	△14
純資産合計	67,136	67,531
負債純資産合計	91,697	90,013

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	41,903	43,781
売上原価	23,841	24,870
売上総利益	18,062	18,911
販売費及び一般管理費	14,011	14,948
営業利益	4,050	3,962
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	1	1
受取家賃	5	5
受取補償金	2	13
その他	4	7
営業外収益合計	14	29
営業外費用		
支払利息	3	3
固定資産除却損	0	4
その他	1	1
営業外費用合計	5	9
経常利益	4,060	3,982
特別損失		
減損損失	51	32
特別損失合計	51	32
税引前四半期純利益	4,009	3,949
法人税等	1,287	1,276
四半期純利益	2,721	2,672

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

(1) 仕入及び販売の状況

① 仕入実績

当第1四半期累計期間における仕入実績を商品区分別に示すと、次のとおりであります。

商品区分	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
雑貨	25,300	103.1
菓子食品	536	93.5
その他	△11	—
合計	25,825	102.9

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. その他には、消耗品費への振替高等が含まれており、当期間はマイナスとなりました。

② 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を商品区分別、事業部門別及び地域別に示すと、次のとおりであります。

a. 商品区分別売上高

商品区分	売上高(百万円)	前年同期比(%)
雑貨	43,043	104.7
菓子食品	720	93.8
その他	17	95.5
合計	43,781	104.5

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. その他には、店舗に設置した自動販売機等の手数料収入等が含まれております。

b. 事業部門別売上高

事業部門	売上高(百万円)	前年同期比(%)
直営売上高	43,086	104.9
F C売上高	538	94.0
卸売等売上高	54	88.6
海外売上高	101	48.8
合計	43,781	104.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

c. 地域別売上高
(直営売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況(店舗数)		
	金額(百万円)	前年同期比(%)	当第1四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	5,086	103.4	189	4	2
関東甲信越地方	14,405	107.7	470	11	3
東海北陸地方	8,554	98.7	354	2	3
関西地方	7,542	104.2	254	7	2
中国四国地方	3,166	112.7	122	1	0
九州沖縄地方	4,331	106.9	170	5	4
合計	43,086	104.9	1,559	30	14

(FC売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況(店舗数)		
	金額(百万円)	前年同期比(%)	当第1四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	96	76.8	9	0	1
関東甲信越地方	22	96.9	6	0	0
東海北陸地方	64	72.3	9	0	1
関西地方	9	97.7	3	0	0
中国四国地方	21	92.9	4	0	0
九州沖縄地方	323	107.4	16	0	0
合計	538	94.0	47	0	2

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 地域別の区分は次のとおりであります。

北海道東北地方……………北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東甲信越地方……………茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

東海北陸地方……………富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

関西地方……………滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国四国地方……………鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州沖縄地方……………福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県